

さすがに、医者へ行きました。ご存じの方もおられるかもですが、診断結果は「石灰沈着性腱板炎」でして、簡単に言うと肩の腱板周辺に石灰が溜まって炎症や痛みを引き起こすとのことでした。石灰溜めた覚えなんかないのに。どうせ貯めるんやったら、お金が貯まったらええのにと愚痴も出ます。一応注射してもらったら、傷みは軽くなって、米を運ぶのに間に合って本当に良かったです。

みなさんも何かわからんけど痛くなったりしたら、このつぶやきを思い出してください。

期間は、令和6年10月中旬～来年3月の予定です。期間中は利用者のみなさんに変化が迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。



心配された台風による大きな影響もなく、秋の刈り取り作業も順調に進まれたのではないのでしょうか。佐々並においては考えにくいですが、連日報道で「米不足」という話を耳にしました。とは言え、読者の皆さんは、既においしい新米を堪能されたのではないのでしょうかね。

そんな中、8月の終わり、急に左肩に激痛を発症しました。寝てても痛い、腕が上がらないので、着替え、シャンプーなど日常生活においても支障のあることばかり。ある人からはただでさえ悲しいのに、「イノシシ除けのトタンの杭を打つのに右手をすごく使ったから、反対側が痛くなるそいね」と訳わかんことを言われ、更に落ち込む有り様。